

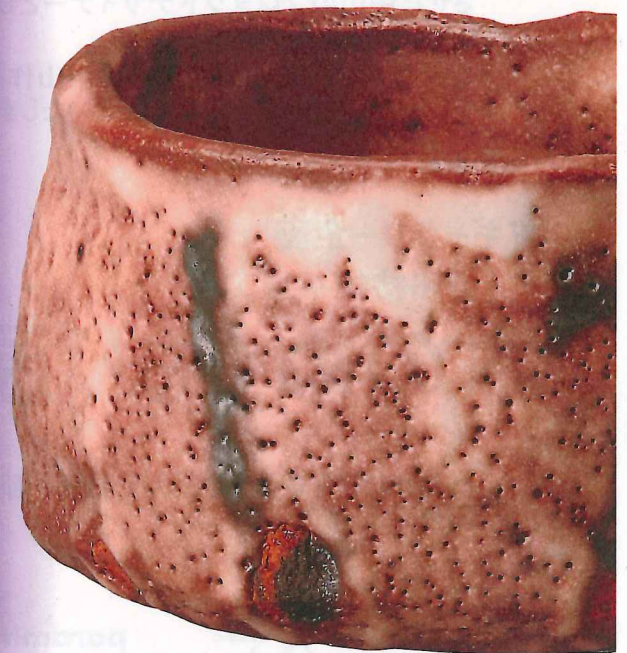
特別企画

加藤唐九郎展

平成15年10月16日(木) ～ 12月25日(木)

同時開催企画

中山保夫展



特別企画

[桃山陶に挑んだ異才の巨匠]

加藤唐九郎展

桃山陶復元に挑み続け、作陶と陶芸史研究に打ち込んだ「唐九郎」、今回の特別展は、中日新聞社との共催、翠松園陶芸記念館の協力を得て、初期から晩年まで、初公開の作品を含め、研究資料の古陶片、著作物等と共に約100点を展示し、近代陶芸界の巨匠と呼ばれるにふさわしい全生涯を公開します。どうぞご期待ください。

なお加藤唐九郎展開催期間中は第5室古萬古の展示はお休みさせていただきます。悪しからずご了承ください。



志野茶碗 銘「紫句」



鉢



織部蓋物

2003年10月16日(木)～12月25日(木)

同時開催企画

[甦るネオ・ジャポニズム]

中山保夫展

自ら開発した新陶土を駆使して、世界にも例のない圧力鑄込み成形を可能にした中山は、洋食器に日本の伝統的な意匠をたくみに取り入れました。そのデザインは海外でも高く評価され、宮内庁晩餐会用の食器を受注するに至りました。持ち前の探求心と才能で一代にして卓抜した和風食器を完成させた中山のプロダクトデザイナーとしての軌跡をご紹介します。

なお期間中、美術館収蔵品の中山作品のうちから、重複収蔵品をミュージアムショップにて販売いたします。



花鳥碗皿 タイザンボク



花鳥碗皿 シクラメン



ワインカップ 桃山

波と蝶

2Fギャラリー企画

信州桔梗ヶ原工芸

木のぬくもり展

当館サロン用家具を製作した桔梗ヶ原工芸の手作り家具を展示即売いたします。



paramitamuseum

開館時間 午前9時30分～午後5時30分(入館は5時まで) 年中無休

入館料 一般1,000円(4枚セット券3,000円)、大学・専門学校生800円、高校・中学生500円、小学生以下無料

交通機関

[自動車] 東名阪「四日市I.C.」より国道477号線(湯の山街道)を湯の山温泉方面へ6km

無料大駐車場(普通車100台、大型バス駐車可)

[電車] 近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分、「大羽根園駅」下車、西へ300m